

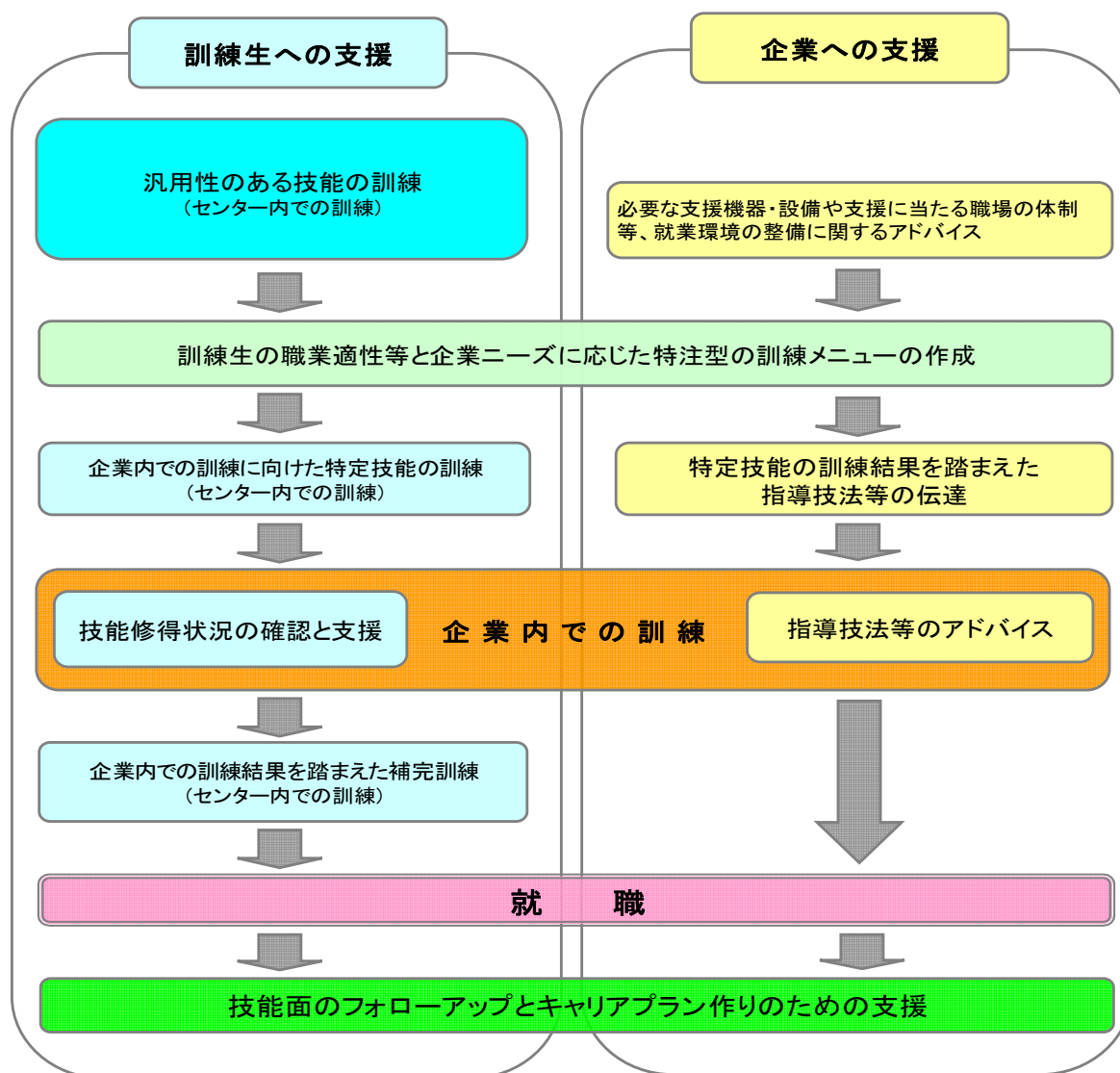
国立職業リハビリテーションセンター及び国立吉備高原職業リハビリテーションセンターでは、異なる就業環境下では業務の円滑・的確な遂行が困難となる訓練生や身体動作の制限が多く特別の機器・設備の下で職業訓練を行い職業能力を身につけることが必要な訓練生を対象に、雇入れを検討している企業との密接な協力により、特注型の訓練メニューによるセンターにおける訓練と企業内での訓練を組み合わせた職業訓練や採用・職場定着のための支援（企業連携職業訓練）を行っています。

◆ 企業連携職業訓練の概要

職業訓練開始後の早期の段階で雇入れを検討している企業と連携し、以下の支援を行います。

- * 企業に対し、雇用された場合に必要となる特別な機器・設備の配備、職場の上司や同僚による作業遂行に係る支援等の就職・定着のための条件を整備するためのアドバイス
- * 企業で雇用された場合に必要となる職業能力を取得するための特注型の訓練メニューを作成し、センターにおける訓練に加え、企業内での訓練を実施
- * 企業からの要望等に応じて、就業を継続できるようにするための、企業における技術面でのフォローアップ及びキャリアプラン作りのための支援

◆ 企業連携職業訓練の流れ



※企業内での訓練期間は、原則3週間以上6週間以内で設定します。また、必要に応じて複数回実施することもできます。